

施策名	行政評価 施策体系	情報の公開と個人情報保護	施策 統括課	情報管理課	氏名	岩澤明宏
政策名		推進体制	施策 関係課	市長室、情報政策担当、生活コミュニティ課		

1 施策の目的と指標

対象(誰、何を対象にしているのか) \*人や自然資源等

- ・市民
- ・事業者
- ・行政

意図(対象をどう変えるのか)

- ・行政情報が広く市民に公開されている
- ・市民の個人情報適切に保護されている

対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない

名称	単位
ア 人口	人
イ 事業者数	事業者
ウ 市民情報を使用する部課数	部課
エ	

成果指標(意図の達成度の指標)数字は記入しない

名称	単位
ア 入手したい市政情報が十分に公開されていると思う市民の割合	%
イ 行政が個人情報の保護を的確に行っていると思う市民の割合	%
ウ	
エ	
オ	

2 第2次基本計画期間(平成23~27年度)内における取組内容

体系	具体的な取組内容
情報の公開	積極的な情報提供・公開を行います。情報を公開するだけでなく、「共有」していく視点に立ち、行政と市民、市民間における情報共有化を目指します。
個人情報保護	個人情報保護制度の適正運用を行います。個人情報の漏えい等のリスク管理体制を時代に応じて見直し、市民の重要な財産である個人情報の保護を徹底していきます。情報セキュリティポリシーを遵守します。

3 総事業費・指標等の実績推移と目標値

単位		数値区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
対象指標	ア 人	見込み値									76,000	
		実績値	73,563	73,803	74,251	74,329	74,432	74,265	74,381			
	イ 事業者	見込み値					2,820	2,640	2,640			
		実績値	2630(H18)		2,820	2,820						
ウ 事業者	見込み値					44						
	実績値	45	44	44	44	44	44	44				
成果指標	ア %	成り行き値				17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	17.7	
		目標値			19.0	19.6	20.2	20.8	21.4	22.0		
		実績値	17.1		18.2	23.6	21.9	22.3	19.7			
	基本計画における 施策の目標設定の根拠			第2回国立市市民意識調査の地域別集計で、サンプル数の少ない地域を除いた中での最高値である21.3%以上を全体として目指すこととし、目標値を22%としました。								
	イ %	成り行き値				37.8	37.8	37.8	37.8	37.8	37.8	
		目標値			38.0	38.6	39.2	39.8	40.4	41.0		
		実績値	40.4		37.8	37.0	31.6	31.2	29.2			
	基本計画における 施策の目標設定の根拠			第2回国立市市民意識調査の地域別集計で、地域別に最も高い40.8%以上を全体として目指すこととし、目標値を41%としました。								
	ウ	成り行き値										
		目標値										
		実績値										
	基本計画における 施策の目標設定の根拠											
エ	成り行き値											
	目標値											
	実績値											
基本計画における 施策の目標設定の根拠												
オ	成り行き値											
	目標値											
	実績値											
基本計画における 施策の目標設定の根拠												
事務事業数		本数	10	11	10	10	10	10	11			
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円			9,874		621				
		都道府県支出金	千円					310				
	地方債	千円					0					
	その他	千円				1,200	3,033		1,566			
	一般財源	千円	25,035	26,906	25,031	25,393	21,054	21,826	19,581			
	事業費計(A)	千円	25,035	26,906	34,905	26,593	25,018	21,826	21,147	0	0	
人件費	延べ業務時間	時間	9,726	11,164	9,240	9,303	9,372	9,024	10,300			
	人件費計(B)	千円	39,086	47,658	40,670	41,160	40,910	39,395	45,300			
トータルコスト(A)+(B)		千円	64,121	74,564	75,575	67,753	65,928	61,221	66,447	0	0	

#### 4 施策の現状

(1) 施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?

・平成14年国立市情報公開及び個人情報保護に関する条例を改正し国立市情報公開条例を制定(行政保有情報を広く市民に公開し、市民の市政参加を推進する目的)・平成17年指定管理者の情報公開に関する規定追加・平成23年国等の説明責任を全うすることを目的の一つとする「公文書等の管理に関する法律」が施行され、地方公共団体の文書管理についても、施策の策定・実施に関し努力義務規定が設けられた。・個人情報保護に関しては、高度情報通信社会の進展により、個人情報の保護及び適正な取扱いの確保が一層重要となってきた。個人情報の保護に関する法律の制定により、民間業者が保有する個人情報の取扱いについても一定の義務を課されるなど、個人情報保護に対する意識が高まっている。平成14年国立市情報公開及び個人情報保護に関する条例を改正し国立市個人情報保護条例を制定、平成17年および平成24年に個人情報の一層の保護を図るため、罰則規定の強化等の一部改正を行った。・情報公開、伝達の方法として、ツイッター、フェイスブックやラインといった新しいツールが注目されており、当市においてもツイッターの公式アカウントを取得し、平成24年4月からツイッターによる情報発信をしている。平成25年5月に行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が成立し、個人情報に対する関心が高まりつつある。ネットワークの脆弱性に関する報道が連日されている。windowsXP問題により情報セキュリティに関する関心が高まった。特定秘密保護法の成立により、情報公開等に関する市民の意識が高まっている。

(2) この施策に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

・情報公開に関して市民・議員から、ホームページを活用した積極的な情報開示・提供が求められている。  
・個人情報保護に関して市民から、個人情報の慎重な取扱いおよび管理が求められている。

#### 5 25年度の評価結果

(1) 25年度行政経営方針の取組状況

25年度行政経営方針	取組状況
	全職員が個人情報に関する法令や情報セキュリティポリシーを遵守していくとともに、研修(2回)、外部監査(6部門)、改善対策研修(1回)、標的型メール訓練(1回)を実施し、個人情報保護制度の運用水準を高めた。 平成25年5月からLINEによる情報発信を開始した。また、ホームページに「広報担当が行く!!」と題したコーナーを開設し、担当が取材して市報に掲載しきれなかった情報やレポート、市報発行前に伝えたい情報を発信した。

(2) 施策の成果実績把握と評価

成果指標目標達成度(目標値と実績値との比較)

成果指標ア【入手したい市政情報が十分に公開されていると思う市民の割合】	<input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 ( <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input checked="" type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下 )
成果指標イ【行政が個人情報の保護を的確に行っていると思う市民の割合】	<input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成 ( <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input checked="" type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下 )
成果指標ウ【 】	<input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 ( <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下 )
成果指標エ【 】	<input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 ( <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下 )
成果指標オ【 】	<input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 ( <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下 )
成果指標カ【 】	<input type="checkbox"/> 25年度目標値を達成 <input type="checkbox"/> 未達成 ( <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果向上・維持 <input type="checkbox"/> 24年度実績値と比較し成果低下 )

時系列比較(過去3ヶ年の比較) A(かなり向上)~E(かなり低下)

D:成果がどちらかと言えば低下した

他自治体との成果実績値の比較 A(かなり高い)~E(かなり低い)

D:他自治体と比べてどちらかと言えば低い成果水準である

背景として考えられること

ア平成25年5月1日からラインによる情報発信を開始したが、市報やHPの内容・見やすさに課題があったと思われる。イ市民意識調査で、個人情報を的確に行っている「あまり思わない。」「思わない」理由で「なんとなくイメージでそう思う」「自分の個人情報の開示等を求める権利が十分に保障されていない」「漏えいなどの事故防止策が不十分」が挙げられている。

情報発信は積極的に行ってきたが、個人情報保護に関しては他自治体・企業等の個人情報流失の報道により、国立市の流出事件の実態はないが、市民の個人情報漏えいの不安がぬぐえなかった。

(3) 施策の全体総括(成果実績やコスト、見直しを要する事務事業等)

・平成25年5月1日からラインによる情報発信を開始した。  
・セキュリティ研修をSNS(ツイッター、フェイスブック、ライン等)に対応した内容に見直ししていく。  
・市報やHPの内容・見やすさに課題があったため、市報のカラー化に向けた準備を進めた。

#### 6 施策の課題・今後の方向性

・積極的な情報公開(情報提供)の観点から、ホームページを利用しやすく、見やすくする。  
・ホームページの内容充実、更新について、より推進できるような仕組みを研究する。  
・ツイッター、ライン等の活用。  
・新たな情報発信手段の調査研究。  
・個人情報保護に関して有効な手段については積極的に活用していく。